

産婦1：産婦人科診療のまとめ(1)産科（症例中心）

日時：9月25日（水） 3時限

担当者：田丸 俊輔(産科・婦人科)

内容：

1. 異所性妊娠の診断法・治療法が列挙できる。
2. 前置胎盤の画像所見について説明できる。
3. 常位胎盤早期剥離のリスク因子、症状、診断について説明できる。
4. 胎児徐脈が出現したときの鑑別診断を列挙できる。
5. 妊産婦死亡の原因について知っている。
6. 産科危機的出血への対応を述べられる。
7. 産科DICの診断と治療について説明できる。
8. 周産期メンタルヘルスケアについて述べられる。
9. 育児困難・虐待・DVなどの社会的問題とその対応について述べられる。
10. 母児の健康を守るための社会制度・関連法規を説明できる。

キーワード：

異所性妊娠、前置胎盤、常位胎盤早期剥離、産科危機的出血、妊産婦死亡、周産期メンタルヘルスケア、未受診妊婦

教科書：

◆ 講義録 産科婦人科学、石原理編集、メジカルビュー社、2010年発行、pp386-475

準備：

必要時間 30分

1. 母体保護法、労働基準法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律、母子保健法などが何を定めているか（例：産前産後休業につき定めている法律はどれか）妊娠に関連した部分を復習しておく。
2. 産科危機的出血への対応指針 2017 のフォローチャートを見ておく。
3. 産科DICスコアの点数表を復習しておく。

産婦2：閉経と更年期

日時：9月26日（木） 3時限

担当者：高井 泰(総セ 産婦人科)

内容：

1. 閉経期における内分泌学的特徴について説明できる。
2. 更年期症状の系統的分類ができる。
3. ホルモン補充療法の長所と短所を説明できる。

キーワード：

HRT（ホルモン補充療法）、骨粗鬆症、更年期症状、血管運動神経症状

教科書：

◆ 講義録 産科婦人科学、石原理編集、メジカルビュー社、2010年発行、p30-35、p160-161、p246-248

準備：

閉経期の内分泌学的特徴について復習しておく。
更年期障害の症状と診断について復習しておく。
ホルモン補充療法の特徴について復習しておく。（15分）

産婦3：妊娠による身体の変化と妊娠中の検査

日時：9月27日（金） 1時限

担当者：亀井 良政(産科・婦人科)

内容：

1. 妊娠の徴候について説明できる。
2. 妊娠週数および予定日の決定方法を説明できる。
3. 妊娠初期の超音波所見のポイントを列挙できる（正常妊娠、異常妊娠）。
4. hCG 値の妊娠中の変化とその異常を概説できる。
5. 妊娠による母体の身体変化（循環、呼吸、耐糖能等）につき説明できる。
6. 推定胎児体重の計測方法について理解できる。
7. 胎児心拍モニタリングの波形について理解できる。
8. Apgar スコアと臍帯動脈ガス分析について概説できる。

キーワード：

血液型不規則抗体、胎児推定体重計測、羊水インデックス、胎児心拍数陣痛図、子宮頸管長、頸管成熟度、Bishop スコア、Apgar スコア

教科書：

- ◆ 講義録 産科婦人科学、石原理編集、メジカルビュー社、2010 年発行、p130-133、p308-314、p418-419、p464-465

準備：

- 1) 胎児心拍数陣痛図の読み方について復習しておく。
- 2) 分娩予定日の決め方について復習しておく。(30 分)

産婦 4：不妊症と避妊

日時：10 月 2 日（水） 1 時限

担当者：高村 将司(産科・婦人科)

内容：

1. 不妊症・不育症の原因と診断法を説明できる。
2. 不妊症・不育症の治療法を説明できる。
3. 生殖補助医療の意義とリスク・ベネフィットを説明できる。
4. 避妊の必要性和その実際を説明できる。

キーワード：

排卵障害、卵管通過障害、着床障害、男性不妊、不育症、ART、ピル、IUD、不妊手術、母体保護法

教科書：

- ◆ 講義録 産科婦人科学、石原理編集、メジカルビュー社、2010 年発行、p234-243、p251-253

準備：

- 生殖補助医療の意義について復習しておく。
不妊症・不育症の原因・検査手順・治療法について復習しておく。(30 分)

産婦 5：分娩の進行と管理（異常分娩含む）

日時：10 月 2 日（水） 2 時限

担当者：田丸 俊輔(産科・婦人科)

内容：

1. 分娩の三要素を説明できる。
2. 分娩第 1 期・第 2 期・第 3 期について説明できる。
3. パルトグラムの記載内容とその活用方法を説明できる。
4. Bishop スコアについて説明できる。
5. 正常な分娩の進行について説明できる。
6. 分娩進行中の児頭の回旋を説明できる。
7. 正常分娩の陣痛・胎児心拍モニターの所見が記載できる。

キーワード：

分娩の三要素、パルトグラム、Bishop スコア、Station、ビショップスコア、胎児心拍数陣痛図、分娩時期(1期～4期)、応形機能、骨重積、産瘤

教科書：

◆ 講義録 産科婦人科学、石原理編集、メジカルビュー社、2010 年発行、p138-143、p386-397

参考書：

◆ 標準産科婦人科学 第 5 版、綾部琢哉/板倉敦夫、医学書院、p510-528

準備：

正常な分娩経過・胎位・胎向・児頭の回旋についてについて復習しておく。(30 分)

産婦 6：思春期と性成熟期

日時：10 月 3 日（木） 2 時限

担当者：梶原 健(産科・婦人科)

内容：

1. 月経周期と排卵について、ホルモン支配の流れ(視床下部－下垂体－卵巢－子宮)を説明できる。
2. 思春期の定義が言える。
3. Tanner による第二性徴の分類について列挙できる。
4. 早発月経の原因と治療を説明できる。
5. 基礎体温表をもとに、無排卵性月経、排卵時出血、黄体機能不全について説明できる。
6. 無月経の原因を障害のある臓器別に述べられる。
7. 月経困難症の原因とその鑑別を述べられる。

キーワード：

思春期、第二性徴、早発月経、Tanner 分類

教科書：

◆ 講義録 産科婦人科学、石原理編集、メジカルビュー社、2010 年発行、p20-29、p212-227、p228-231、p232-233

準備：

必要時間 30 分

1. 視床下部－下垂体－卵巢系に關与するホルモンについて復習しておく。
2. 月経周期における子宮、卵巢の超音波所見を復習しておく。
3. 原発性無月経と続発性無月経の原因の相違を復習しておく。
4. 多嚢胞性卵巢症候群(PCOS)の診断基準と治療法が述べられる。体重減少性無月経と神経性食欲不振症の相違について復習しておく。

産婦 7：産婦人科診療のまとめ(2)生殖（症例中心）

日時：10 月 3 日（木） 3 時限

担当者：梶原 健(産科・婦人科)

内容：

1. 不妊を主訴とする患者について、検査項目と治療方針を列挙できる。
2. 月経異常を主訴とする患者について、原因検索と治療法を説明できる。
3. 不定愁訴の患者について、鑑別と対応を説明できる。

キーワード：

不妊検査・診断・治療、月経異常検査・診断・治療、更年期障害検査・診断・治療

教科書：

◆ 講義録 産科婦人科学、石原理編集、メジカルビュー社、2010 年発行、pp202-2538

準備：

必要時間 1 時間

1. 過多月経、月経困難を来す疾患を復習しておく。
2. 不妊スクリーニング検査の項目とを検査実施時期について復習しておく。
3. 基礎体温のしくみを復習しておく。
4. 子宮筋腫、子宮腺筋症の画像所見の違いを復習しておく。

産婦 8：卵巣腫瘍の診断と治療、子宮頸がんの診断と治療

日時：10 月 3 日（木） 1 時限

担当者：黒崎 亮(国セ 婦人科腫瘍科)

内容：

1. 卵巣腫瘍の組織発生学的分類を説明できる。
2. 代表的な良性、境界悪性、および悪性卵巣腫瘍について説明できる。
3. 卵巣腫瘍の診断における画像診断と腫瘍マーカーの意義を説明できる。
4. 卵巣がんの治療戦略を概説できる。
5. 卵巣がんの代表的な化学療法を説明できる。
6. 子宮頸がんの診断と進行期分類、治療法について説明できる。
7. 子宮体癌の診断と進行期分類、治療法について説明できる。

キーワード：

卵巣明細胞癌、胚細胞性腫瘍、チョコレート嚢胞、腫瘍マーカー、子宮頸がん、パピローマウイルス、子宮頸がんワクチン、子宮内膜増殖症、子宮体癌

教科書：

- ◆ 講義録 産科婦人科学、石原理編集、メジカルビュー社、2010 年発行、pp280-285
- ◆ 標準産科婦人科学 第 5 版、綾部琢哉/板倉敦夫、医学書院、pp266-273

準備：

代表的な卵巣腫瘍の画像所見を理解する。

卵巣がん・子宮頸がん・子宮体癌の進行期別の治療方法(手術術式と化学療法)について復習しておく。
(30 分)

産婦 9：妊娠中の出血、不正性器出血

日時：10 月 4 日（金） 1 時限

担当者：亀井 良政(産科・婦人科)

内容：

1. 妊娠初期の出血を来す疾患を列举でき、それらの鑑別診断ができる。
2. 妊娠中後期の出血を来す疾患を列举でき、それらの鑑別診断ができる。
3. それぞれの出血に対する対処方法について説明できる。
4. 妊娠中の出血の緊急度を判定できる。

キーワード：

妊娠悪阻、異所性妊娠、流産、胎状奇胎、頸管無力症、切迫早産、前期破水、前置胎盤、常位胎盤早期剥離

教科書：

- ◆ 講義録 産科婦人科学、石原理編集、メジカルビュー社、2010 年発行、p286-291、p320-337、p351-357

準備：

妊娠中の出血で異常ではないのは産徴だけというくらい、妊娠中の出血は「異常」である。特に母体や胎児の生命に関係しうる、異所性妊娠、前置胎盤、常位胎盤早期剥離について復習しておく。(30 分)

産婦 10 : 妊娠中の異常、妊娠中の疾患

日時 : 10 月 4 日 (金) 2 時限

担当者 : 亀井 良政(産科・婦人科)

内容 :

1. つわり、妊娠悪阻について概説できる。
2. 多胎妊娠の分類と合併症について列挙できる。
3. 早産の原因・病態・治療とその合併症について理解できる。
4. 破水・前期破水の分類、診断方法、母体・胎児合併症について理解できる。
5. 妊娠高血圧症候群の病態および管理方法について理解できる。
6. 胎児発育不全の原因と診断、管理について説明できる。
7. 過期妊娠の合併症と管理について理解できる。

キーワード :

妊娠悪阻、ウェルニッケ脳症、膜性診断、双胎間輸血症候群、切迫早産、細菌性膣症、絨毛膜羊膜炎、前期破水、羊水過少症、肺低形成、肺サーファクタント、妊娠高血圧症候群、子癇、HELLP 症候群、胎児発育不全、biophysical profile score、胎児機能不全

教科書 :

- ◆ 講義録 産科婦人科学、石原理編集、メジカルビュー社、2010 年発行 pp317-375

準備 :

妊娠中の様々な母体合併症、胎児異常について復習しておく。(60 分)

産婦 11 : 性感染症と性交障害

日時 : 10 月 7 日 (月) 1 時限

担当者 : 高村 将司(産科・婦人科)

内容 :

1. 日本においてどの性感染症が増加しているか説明できる。
2. クラミジア感染症の症状・治療・予防について説明できる。
3. 骨盤腹膜炎の症状、鑑別診断について述べられる。
4. B 型および C 型肝炎・HIV・ATLV の伝播・診断・治療について述べられる。
5. 梅毒・トリコモナス・カンジダ・尖圭コンジローマの診断・治療について述べられる。
6. パピローマウイルス感染と子宮頸癌の発生について説明できる。
7. 各年齢層における性交障害の原因となる疾患とその治療法について説明できる。

キーワード :

骨盤腹膜炎、クラミジア頸管炎、梅毒、尖圭コンジローマ、パピローマウイルス感染

教科書 :

- ◆ 講義録 産科婦人科学、石原理編集、メジカルビュー社、2010 年発行、p295-304

準備 :

外陰部(膣内)所見から性感染症の診断が行えるように復習しておく。(30 分)

産婦 12 : 産婦人科診療のまとめ(3)腫瘍(症例中心)

日時 : 10 月 7 日 (月) 2 時限

担当者 : 黒崎 亮(国セ 婦人科腫瘍科)

内容 :

婦人科悪性腫瘍の症例について、

1. 典型的な症状、注意すべき症状、理学的所見を列挙できる。
2. 診断に有用な画像診断、腫瘍に特徴的な腫瘍マーカーなどを列挙できる。
3. 病期決定に必要な臨床事項を列挙できる。

4. 典型的な病理所見を説明できる。
5. 我が国における標準治療法を列挙できる。

キーワード：

子宮頸部異形上皮、子宮頸がん、子宮内膜増殖症、子宮体癌、卵巣がん、進行期分類、放射線療法、化学療法、ホルモン療法

教科書：

◆ 講義録 産科婦人科学、石原理編集、メジカルビュー社、2010 年発行、p280-285、p266-279

準備：

子宮頸がん、子宮体癌、卵巣がんについて、進行期分類、典型的な画像、腫瘍マーカー、について復習しておく。

上記疾患について、標準的な治療法を確認しておく。(60 分)

産婦 13：子宮内膜症と乳腺疾患

日時：10 月 7 日（月） 3 時限

担当者：高村 将司(産科・婦人科)

内容：

1. 子宮内膜症の発生機序・リスク因子について列挙できる。
2. 子宮内膜症の発生部位と症状、腹腔鏡所見と診断について説明できる。
3. 子宮内膜症の薬物療法と手術療法について説明できる。
4. Gn-RH agonist の作用機序、効果、副作用について説明できる。
5. 子宮内膜症の二次性疾患(不妊症/急性腹症)の関係について説明できる。
6. 子宮腺筋症と子宮内膜症、子宮筋腫の違いを説明できる。
7. 卵巣チョコレート嚢胞の症状、診断、卵巣癌発生リスクについて列挙できる。
8. 深在性子宮内膜症とは何か説明できる。
9. 乳腺の増殖・分化に関与するホルモンを列挙できる。
10. 乳癌リスクとホルモン補充療法の関係について説明できる。
11. 乳がん検診について説明できる。

キーワード：

子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣チョコレート嚢胞、子宮腺筋症、子宮内膜症合併不妊、慢性骨盤痛、深在性子宮内膜症、Gn-RH agonist、乳癌

教科書：

◆ 講義録 産科婦人科学、石原理編集、メジカルビュー社、2010 年発行 pp254-260、446-447

準備：

- 1)子宮内膜症が痛みと不妊に関わる疾患であることを知っておく。
- 2)子宮筋腫・子宮腺筋症・子宮内膜症の画像（エコー、MRI、術中所見）を復習しておく。
- 3)日本における乳癌の年間発生数、死亡者数、検診体制につき復習しておく。(30 分)

産婦 14：産褥と産科救急

日時：10 月 10 日（木） 1 時限

担当者：梶原 健(産科・婦人科)

内容：

1. 産褥期の子宮および全身の復古を理解できる。
2. 母乳分泌のメカニズムと母乳の変化について概説できる。
3. 産褥熱の起因菌を列挙できる。
4. 乳腺炎の診断・治療について概説できる。
5. 産褥期の精神機能障害について理解できる。

6. 分娩時異常出血をきたす疾患を列举できる。
7. 産科 DIC の原疾患と診断・治療方法について概説できる。
8. 妊娠・産褥期の静脈血栓塞栓症予防法について理解できる。

キーワード：

初乳と成乳、プロラクチン、産褥熱、乳腺炎、産褥期精神機能障害、出血性ショック、産科 DIC、子宮破裂、頸管裂傷、弛緩出血、子宮内反症、羊水塞栓症、癒着胎盤、臍帯下垂、臍帯脱出、帝王切開後分娩、羊水過多症、羊水過少症

教科書：

- ◆ 講義録 産科婦人科学、石原理編集、メジカルビュー社、2010 年発行、p426-427, p434-441、p444-451

準備：

産科 DIC をきたす疾患の種類とその特徴的所見について復習しておく。(30 分)

産婦 15：産婦人科関連統計

日時：10 月 10 日（木） 2 時限

担当者：梶原 健(産科・婦人科)

内容：

産婦人科母子保健関連の統計を総覧し、重要事項を確認する。

1. 日本と世界の人口動態を説明できる。
2. 日本の家族のかたちの変化を説明できる。
3. 日本の妊産婦、新生児関連統計を説明できる。
4. 人口構成の変化と SDG 達成の関連を説明できる。

キーワード：

合計特殊出生率、人口構成、家族のかたち、SDG

教科書：

- ◆ 講義録 産科婦人科学、石原理編集、メジカルビュー社、2010 年発行